

【秋田県】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果等(令和4年度 検査促進枠)

令和5年3月31日時点

No	交付対象事業の名称	担当部局 課室	事業概要(目的・効果)	事業 始期 【実績】	事業 終期 【実績】	総事業費 (千円) 【実績】	事業の実施状況 【時期、期間、件数等】	事業の成果、効果 【主要な指標の改善状況、アンケート調査結果、 経済波及効果など】
1	日常生活回復に向けたPCR等検査無料化事業	健康福祉部 福祉政策課	新型コロナウイルス感染症対策と日常生活回復の両立及び陽性者の早期発見等につなげるため、「ワクチン・検査パッケージ」及び民間にて自主的に行うワクチン接種歴または検査陰性の確認に必要な検査を無料化する。	R4.3	R5.3	73,509	<ul style="list-style-type: none"> 検査実施期間: R4.3.1~R5.2.28 無料検査の対象者: 飲食、イベント、旅行・帰省等の経済社会活動を行うにあたり検査が必要な者 検査数: 15,413件 ※総事業費のうち一部(R4.8.1~4のお盆臨時検査場開設費用)は通常分交付金を充当(総検査数うち671件分) 	検査実施機関が行うPCR等検査を無料化することで、「ワクチン・検査パッケージ制度」又は「対象者全員検査」の利用を促し、検査の受検を浸透させることができた。
3	日常生活回復に向けたPCR等検査無料化事業	健康福祉部 福祉政策課	新型コロナウイルス感染症対策と日常生活回復の両立及び陽性者の早期発見等につなげるため、感染拡大傾向時、知事の判断により感染不安を感じる県民が受検するPCR等検査を無料化する。	R4.3	R5.3	1,213,324	<ul style="list-style-type: none"> 検査実施期間: R4.3.1~R5.2.28 無料検査の対象者: 感染リスクが高い環境にある等のため感染不安を感じる住民 検査数: 160,827件 ※総事業費のうち2割は通常分交付金を充当 	検査実施機関が行うPCR等検査を無料化することで、感染拡大傾向時においても、陽性者の早期発見等につなげることができた。
5	日常生活回復に向けたPCR等検査無料化事業	健康福祉部 福祉政策課	日常生活や経済社会活動における感染リスクを引き下げるとともに、検査の受検を浸透させるため、地域でPCR等検査が受けられる環境を整備する。	R4.3	R5.3	48,166	<ul style="list-style-type: none"> ①検査体制整備に係る補助 <ul style="list-style-type: none"> 補助件数: 32件 ②事務局等の運営委託 <ul style="list-style-type: none"> 無料検査実施場所数: 104箇所 県民等へのコールセンター対応数: 3,204件 補助金交付に係る支払業務 特設サイトの運営、保守 ※総事業費のうち一部(R4.8.1~4のお盆臨時検査場開設費用)は通常分交付金を充当(総補助件数うち1件分) 	<ul style="list-style-type: none"> 薬局等が検査実施場所を確保するため、必要な備品購入等に補助することで、無料検査にかかる体制整備が図られた。 専用の相談窓口を設置することで、無料検査にかかる疑問解消や対象となる方が速やかに検査を受けられる体制を整えることができた。 補助金交付に係る支払業務を委託することで、検査を実施する多くの事業者に速やかに補助金を支給することができ、地域における検査体制の維持が図られた。 インターネット等により本事業の周知を図った。(特設サイト閲覧数: 224,266件、県公式サイト閲覧数: 113,640件) ※R5.3.31現在